

「夜空に広がる満天の星」

手作り料理とおもてなし

阿仁鍵ノ滝の ホテル「フッシュ」

北秋田地域の地域素材を掘り起こし、交流人口の拡大を図る「やってみよう！北秋田」(北秋田地域素材活用推進協議会、小塚雅生会長)は、森吉山周辺の「星空」を新たな観光の魅力として発信している。夜間の鑑賞を楽しんでもらうため、同協議会では北秋田市内5カ所の宿泊施設を「星空の宿」に認定。各施設に天体望遠鏡などを整備するほか、「マタギの星空プラン」を用意して観光客が充実した星空体験ができる環境を整えている。それぞれの魅力が光る星空の宿をシリーズで紹介する。

北秋田市阿仁鍵ノ滝の森吉山阿仁スキー場近くにあるリゾートホテル「フッシュ」は、神奈川県出身の菊地純子さん

北秋田発 星空の宿

(72)が経営し、約30年続く。自然を満喫しに訪れた登山客らを手作りの食事やあたたかな人柄でもてなしている。

阿仁スキー場の開業後に菊地さんの母親が旧阿仁町出身の友人に誘われ、1991年に当時のペンション団地にオープン。菊地さんは建設時の間取りや外観の構想のみ関わらず定めたが、神奈川と秋田を行き来して手伝うことに

なり、母親の死後も地元住民に力を借りながら経営を続けてきた。

建物には、菊地さんが過去に家族でクウェートに住んでいた頃に旅行で訪れた各国の宿をイメージした欧州風の外観。木のぬくもりあふれるロビーや食堂はクリスマス飾りや土産品などで飾られ、異国情緒が漂う。洋室の大小13部屋に最大40人程度宿泊でき、ペット同伴も可能。

ホテル名は旅行先で特に心に残ったオーストリアのペンション村が由来で、「日常を忘れて過ごせる場所」をテーマにしている。阿仁スキー場から約1キロ(車で5分)と近く、例年は高山植物のシーズンや冬に県外や関東から訪れる登山客の利用が中心。朝食や夕食で振る舞う手作りのパンやグラタン、きりたんぽ鍋などの手料理と、「友だち感」を覚悟している」という菊地

さんの人柄や笑顔にリピーターが多く訪れる。

これまでも森吉山周辺の星空の魅力を伝えてきたといい、天気の良い日は庭での鑑賞を夕食後に勧めている。宿周辺は「いつでも星の量がすごい」といい、「道のように伸びる天の川を初めて見たときは特に感動した」と語る。

おすすめの鑑賞時期は空気が澄んでよりきれいに見える冬。スキー場でも冬季には星空も楽しめる「夜の樹氷観賞会」が例年行われる。菊地さんは「周囲に明かりがないので、星が夜空いっぱい広がって見える。今後もお客さんに星空を見てもらえるよう魅力を伝えていきたい」と話した。

星空プランは、通常宿泊料金(1万1000円前後)に、2000円の追加料金。夕食に星型のパンや茶わん蒸しなどを提供する。



阿仁スキー場から約1キロの距離にある「フッシュ」
(北秋田市阿仁鍵ノ滝)



経営する菊地さんと宿に備えられた天体望遠鏡(協議会提供)



星空プランで夕食時に提供する星型パンなどの追加メニュー(協議会提供)